

花卷市長

上田 東 一 様

要 望 書

令和3年4月27日

花卷商工会議所

会頭 高橋 豊



JR 花巻駅東西自由通路（駅橋上化）の整備促進について

JR 花巻駅周辺に関するプロジェクトについては、令和2年5月22日に当所正副会頭へ「新花巻図書館整備の経緯」及び「JR 花巻駅自由通路（橋上化）整備の概要」を、同年12月23日には当所議員懇談会において「新花巻図書館の整備」について貴市の担当部長様より詳細にご説明いただきました。

令和3年3月29日には、上田市長様と正副会頭との意見交換会を開催し、「新花巻図書館整備」及び「JR 花巻駅東西自由通路（駅橋上化）整備」に関する貴市の考えについて認識を一層深めることができました。

上田市長様との意見交換を踏まえて、「JR 花巻駅東西自由通路（駅橋上化）整備」は、新花巻図書館整備と同様、当所議員に貴市の考えを知ってもらう必要があると考え、本年4月14日に議員懇談会を開催いたしました。

議員懇談会では、上田市長様にご臨席賜ったうえで、担当部長様より、これまでの検討経過や整備概要、事業費及び財源、地域等への説明会の経過、令和3年度当初予算案に計上していた調査概要のほか、併せて、現在の花巻駅公共地下道のバリアフリー化（エレベータ設置）は現実的でないことをご説明いただき、JR 花巻駅東西自由通路（駅橋上化）整備について当所議員の理解を深めることができました。

以上の経過を踏まえ、JR 花巻駅東西自由通路（駅橋上化）整備は、当市の将来の発展には欠くことのできないものであると判断し、貴市の方針に賛同いたします。

つきましては、事業促進に向けて下記のとおり要望いたします。

記

1. まちの中心部に活力がないと、まち全体の活力が低下し

ます。人口減少の緩和策として、子育て世代を中心とした若い方々が当市に居住するような活力あるまちづくりを進めるには、駅東地区と人口集積が進んでいる駅西地区との往来を容易にする JR 花巻駅東西自由通路（駅橋上化）整備を速やかに進めていただくことを要望いたします。

2. JR 花巻駅の乗車人員は、当市の人口減少のスピードに比較して緩やかな減少に留まっており、JR 花巻駅の周辺には一定規模の人や車の流れが確保されています。特に JR を恒常的に利用する定期乗車人員は、新市発足以降も年間概ね 90 万人台で推移しています。JR 花巻駅は公共交通の核として将来にわたり一定の利用が見込まれることから、JR 花巻駅東西自由通路（駅橋上化）整備は必要不可欠な事業であり、国費や有利な財源を活用できる時機を逸することのないよう取り組んでいただくことを要望いたします。

3. 駅利用者の利便性向上や鉄道を挟む区域の一体的なまちづくりを図るために自由通路（駅橋上化）を整備する手法は、東北新幹線駅舎を併設しない JR 東北本線在来駅のみ駅舎においても進められており、金ヶ崎駅、前沢駅、矢幅駅で供用されているほか、現在岩手飯岡駅で工事が進められているなど、決して特殊な手法ではないことを市民及び市議会に理解していただくように努めていただくことを要望いたします。

JR花巻駅乗車人員の推移

出典：花巻市統計書

年 度	JR花巻駅の乗車人員（資料：JR東日本盛岡支社）							
	定期		定期外		合計		一日平均	
2003年（平成15年）	906,204	101.8	389,536	111.8	1,295,740	104.6	3,540	104.3
2004年（平成16年）	904,753	101.6	369,417	106.0	1,274,170	102.8	3,491	102.9
2005年（平成17年）	919,944	103.3	362,270	104.0	1,282,214	103.5	3,513	103.5
2006年（平成18年）	890,579	100.0	348,369	100.0	1,238,948	100.0	3,394	100.0
2007年（平成19年）	909,907	102.2	333,833	95.8	1,243,740	100.4	3,398	100.1
2008年（平成20年）	885,699	99.5	321,792	92.4	1,207,491	97.5	3,308	97.5
2009年（平成21年）	885,449	99.4	303,059	87.0	1,188,508	95.9	3,256	95.9
2010年（平成22年）	904,067	101.5	293,700	84.3	1,197,767	96.7	3,281	96.7
2011年（平成23年）	910,005	102.2	293,043	84.1	1,203,048	97.1	3,287	96.8
2012年（平成24年）	925,105	103.9	306,938	88.1	1,232,043	99.4	3,375	99.4
2013年（平成25年）	958,985	107.7	300,087	86.1	1,259,072	101.6	3,449	101.6
2014年（平成26年）	920,101	103.3	299,622	86.0	1,219,723	98.4	3,341	98.4
2015年（平成27年）	940,861	105.6	295,971	85.0	1,236,832	99.8	3,379	99.6
2016年（平成28年）	921,085	103.4	293,922	84.4	1,215,007	98.1	3,328	98.1
2017年（平成29年）	915,494	102.8	291,389	83.6	1,206,883	97.4	3,306	97.4
2018年（平成30年）	908,318	102.0	291,790	83.8	1,200,108	96.9	3,287	96.8
2019年（令和元年）	914,570	102.7	282,074	81.0	1,196,644	96.6	3,269	96.3

新市が発足した直後の平成18年度を100とした場合のJR花巻駅乗車人員の推移を見ると、令和元年度の乗車人員合計及び一日平均乗車人員は、若干（いずれも平成18年度の96%台）減少しているが、市総人口及び旧花巻市人口の減少幅よりも少ない状況であり、JR花巻駅の周辺には一定規模の人や車の流れが確保されている。特にJRを恒常的に利用している定期乗車人員は、新市発足以降も概ね90万人台で推移している。人口減少時代においても、JR花巻駅は公共交通の核として将来にわたり一定の需要が見込まれることから、国費や有利な財源を活用して東西自由通路（駅橋上化）整備を速やかに進めるべきである。

（参考）花巻市・旧花巻市人口の推移

出典：花巻市統計書

花巻市の人口（資料：花巻市市民登録課）			
花巻市総人口		旧花巻市人口	
106,866	101.4	72,825	100.7
106,559	101.1	72,844	100.7
105,932	100.5	72,575	100.3
105,390	100.0	72,329	100.0
104,829	99.5	72,182	99.8
104,234	98.9	72,007	99.6
103,507	98.2	71,658	99.1
102,607	97.4	71,216	98.5
101,972	96.8	71,075	98.3
101,242	96.1	70,712	97.8
100,540	95.4	70,361	97.3
99,726	94.6	69,993	96.8
98,839	93.8	69,679	96.3
97,931	92.9	69,231	95.7
96,907	92.0	68,676	94.9
95,905	91.0	68,157	94.2
95,015	90.2	67,759	93.7
(注)各年9月末現在 (平成17年までは旧市町の合計)		(注)各年9月末現在	

岩手県内の東北本線各駅の一日平均乗車人員（令和元年度）と自由通路・橋上駅の整備状況

駅名	一日平均乗車人員	自由通路・複数改札口の整備状況	在来線の駅構造	備考
盛岡（※新幹線駅併設） ※新幹線駅の構造は高架駅 （北上、一ノ関も同じ）	17,695	地階の地下自由通路、地上2階の東西自由通路（愛称：さんさこみち）。 改札は2階に2か所（南北）設置	地上駅	東北本線終点、田沢湖線起点、山田線起点、いわて銀河鉄道線起点
仙北町	1,721	跨線橋南側に東西自由通路（仙北連絡橋）	地上駅	
岩手飯岡	2,268	（自由通路及び橋上駅舎施工中）	地上駅	（2022年度冬供用開始予定）
矢幅	3,145	自由連絡通路	橋上駅	
古館	694		地上駅	
紫波中央	1,508		地上駅	
日詰	498		地上駅	
石鳥谷	1,050		地上駅	
花巻空港	646		地上駅	
花巻	3,269		地上駅	釜石線起点
村崎野	1,000		地上駅	
北上（※新幹線駅併設）	3,787	改札口は西口・東口の2か所設置	地上駅	北上線起点
六原	233		地上駅	
金ヶ崎	584	東西自由通路	橋上駅	
水沢	1,862		地上駅	
陸中折居	無人駅		地上駅	
前沢	508	東西交流通路（愛称：ぼっぼ）	橋上駅	
平泉	405		地上駅	
山ノ目	無人駅		地上駅	
一ノ関（※新幹線駅併設）	4,312	改札口は西口・東口の2か所設置	地上駅	大船渡線起点